

申告書作成「相続税」 学習スケジュール

回 数	学 習 テ ー マ		内 容
第 1 回	第 1 章	1. 相続税申告のタイムスケジュール	相続開始に伴う諸手続きについて学習します。
		2. 民法における相続規定	
		3. 相続の放棄又は限定承認	
		4. 所得税等の準確定申告	
		5. 遺言	
		6. 遺留分	
	第 2 章	1. 相続税の納税義務者	相続税の納税義務者と課税価格の概要について学習します。
		2. 相続税の課税価格の概要	
第 2 回	第 3 章	1. 土地及び土地の上に存する権利	主な相続財産の評価の仕方について学習します。
		2. 宅地及び宅地の上に存する権利	
		3. 小規模宅地等の計算の特例	
		4. 家屋及び家屋の上に存する権利の評価	
		5. 株式及び出資の評価	
		6. 公社債の評価	
第 3 回		7. 預貯金の評価	
		8. 動産の評価	
		9. ゴルフ会員権の評価	
	第 4 章	1. 生命保険金	みなし相続財産の評価について学習します。
		2. 死亡退職金等	
		3. 生命保険契約に関する権利	
		4. 定期金に関する権利	
		5. 保証期間付定期金に関する権利	
		6. 契約に基づかない定期金に関する権利	

■本講義・テキストの内容及び関係法令書類につきましては、平成 31 年 4 月 1 日現在の施行法令等（平成 31 年度法改正準拠）に基づき作成しております

■「元号」の表記について

今年度のテキスト等の教材内で、元号は「平成」を使用しておりますが、5 月 1 日以降の日付につきましては「令和」と読み替えてご使用いただけますよう、お願いいたします。

回 数	学 習 テ ー マ		内 容
第3回	第5章	1. 遺産の分割	遺産の分割と分割協議書の作成の仕方について学習します。
		2. 分割協議書	
		3. 未成年者がいる場合の遺産分割手続き	
		4. 未分割遺産に関する規定等	
第4回	第6章	1. 贈与税とは何か	贈与税について学習します。
		2. 贈与税の納税義務者	
		3. 財産取得の時期	
		4. 歴年課税制度	
		5. 相続時精算課税制度	
		6. 住宅取得等資金贈与の非課税特例	
		7. 教育資金贈与の非課税特例	
		8. 結婚・子育て資金贈与の非課税特例	
		9. 贈与税の申告及び納付	
		<贈与税申告書の記載事例>	
第5回	第7章	1. 相続税の計算の概要	相続税の計算方法について学習します。
		2. 課税財産	
		3. 非課税財産	
		4. 債務控除	
		5. 生前贈与財産の課税価格の加算	
		6. 相続税の総額の計算	
		7. 各人の相続税額	
		8. 相続税額の加算	
		9. 税額控除	
		10. 相続時精算課税に係る贈与税額の精算	
第6回	第8章	1. 申告書の種類	申告書の種類と作成手順について学習します。
		2. 申告書の作成手順	
		<相続税の申告書の記載事例>	
	第9章	1. 相続税の申告書の提出義務者等	相続税の申告と納付について学習します。
		2. 未分割の場合の相続税の申告	
		3. 相続税の納付	
		4. 延納	
	第10章	5. 物納	必要資料とその集め方について学習します。
		1. 被相続人関係	
		2. 相続人関係	
		3. 財産評価関係	
		4. 債務関係	
		5. 葬式費用関係	
		6. その他	

※講義内容については変更になる場合があります。予めご了承ください。

申告書作成「相続税」〈受験経験者向け〉学習スケジュール

回数	学 習 テ ー マ	内 容
第1回	第1章	1. 相続税申告のタイムスケジュール
		2. 民法における相続規定
		3. 相続の放棄又は限定承認
		4. 所得税等の準確定申告
		5. 遺言
		6. 遺留分
第2回	第2章	1. 相続税の納税義務者
		2. 相続税の課税価格の概要
	第3章	1. 土地及び土地の上に存する権利
		2. 宅地及び宅地の上に存する権利
		3. 小規模宅地等の計算の特例
		4. 家屋及び家屋の上に存する権利の評価
		5. 株式及び出資の評価
		6. 公社債の評価
		7. 預貯金の評価
		8. 動産の評価
		9. ゴルフ会員権の評価
	第4章	1. 生命保険金
		2. 死亡退職金等
		3. 生命保険契約に関する権利
		4. 定期金に関する権利
		5. 保証期間付定期金に関する権利
		6. 契約に基づかない定期金に関する権利

■本講義・テキストの内容及び関係法令書類につきましては、平成31年4月1日現在の施行法令等（平成31年度法改正準拠）に基づき作成しております

■「元号」の表記について

今年度のテキスト等の教材内で、元号は「平成」を使用しておりますが、5月1日以降の日付につきましては「令和」と読み替えてご使用いただけますよう、お願いいたします。

回 数	学 習 テ ー マ	内 容
第2回	第5章	1. 遺産の分割
		2. 分割協議書
		3. 未成年者がいる場合の遺産分割手続き
		4. 未分割遺産に関する規定等
	第6章	遺産の分割と分割協議書の作成の仕方について学習します。
		1. 贈与税とは何か
		2. 贈与税の納税義務者
		3. 財産取得の時期
		4. 歴年課税制度
		5. 相続時精算課税制度
		6. 住宅取得等資金贈与の非課税特例
		7. 教育資金贈与の非課税特例
		8. 結婚・子育て資金贈与の非課税特例
		9. 贈与税の申告及び納付
		<贈与税申告書の記載事例>
		贈与税について学習します。
第3回	第7章	1. 相続税の計算の概要
		2. 課税財産
		3. 非課税財産
		4. 債務控除
		5. 生前贈与財産の課税価格の加算
		6. 相続税の総額の計算
		7. 各人の相続税額
		8. 相続税額の加算
		9. 税額控除
		10. 相続時精算課税に係る贈与税額の精算
	第8章	相続税の計算方法について学習します。
		1. 申告書の種類
		2. 申告書の作成手順
		<相続税の申告書の記載事例>
	第9章	申告書の種類と作成手順について学習します。
		1. 相続税の申告書の提出義務者等
		2. 未分割の場合の相続税の申告
		3. 相続税の納付
		4. 延納
		5. 物納
	第10章	相続税の申告と納付について学習します。
		1. 被相続人関係
		2. 相続人関係
		3. 財産評価関係
		4. 債務関係
		5. 葬式費用関係
		6. その他
		必要資料とその集め方について学習します。

※講義内容については変更になる場合があります。予めご了承ください。

申告書作成 相続税

CONTENTS

第1章 相続開始に伴う諸手続き

1. 相続税申告のタイムスケジュール	2
2. 民法における相続規定	3
3. 相続の放棄又は限定承認	4
4. 所得税等の準確定申告	5
5. 遺言	5
6. 遺留分	7

第2章 相続税の納税義務者と課税価格の概要

1. 相続税の納税義務者	10
2. 相続税の課税価格の概要	12

第3章 財産評価

1. 土地及び土地の上に存する権利	14
2. 宅地及び宅地の上に存する権利	14
3. 小規模宅地等についての相続税の課税価格の計算の特例	26
4. 家屋及び家屋の上に存する権利の評価	35
5. 株式及び出資の評価	36
6. 公社債の評価	38
7. 預貯金の評価	40
8. 動産の評価	42
9. ゴルフ会員権の評価	43

第4章 みなし相続財産

1. 生命保険金	46
2. 死亡退職金等	50
3. 生命保険契約に関する権利	53
4. 定期金に関する権利	54
5. 保証期間付定期金に関する権利	54
6. 契約に基づかない定期金に関する権利	55

第5章 遺産の分割と分割協議書

1. 遺産の分割	58
2. 分割協議書	58
3. 未成年者がいる場合の遺産分割手続き	63
4. 未分割遺産に対する課税規定と相続税の申告手続き	63

第6章 贈与税

1. 贈与税とは何か	68
2. 贈与税の納税義務者	68
3. 財産取得の時期	69
4. 歴年課税制度	70
5. 相続時精算課税制度	75
6. 住宅取得等資金贈与の非課税特例	78
7. 教育資金贈与の非課税特例	80
8. 結婚・子育て資金贈与の非課税特例	81
9. 贈与税の申告及び納付	82
<贈与税申告書の記載事例>	83

第7章 相続税の計算

1. 相続税の計算の概要	88
2. 課税財産	89
3. 非課税財産	90
4. 債務控除	91
5. 生前贈与財産の課税価格の加算	94
6. 相続税の総額の計算	97
7. 各人の相続税額	99
8. 相続税額の加算（2割加算）	100
9. 税額控除	100
10. 相続時精算課税制度に係る贈与税額の精算	111

第8章 申告書の種類と作成手順

1. 申告書の種類	114
2. 申告書の作成手順	115
<相続税の申告書の記載事例>	116

第9章 相続税の申告と納付

1. 相続税の申告書の提出義務者等	144
2. 未分割の場合の相続税の申告	144
3. 相続税の納付	145
4. 延納	146
5. 物納	154

第 10 章 必要資料とその集め方

1. 被相続人関係	160
2. 相続人関係	161
3. 財産評価関係	163
4. 債務関係	165
5. 葬式費用関係	166
6. その他	166

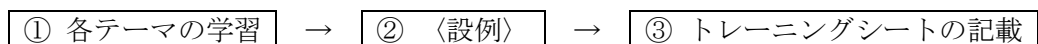
書式一覧

(書式1) 土地及び土地の上に存する権利の評価明細書(整形地)	22
(書式2) 土地及び土地の上に存する権利の評価明細書(不整形地)	25
(書式3) 小規模宅地等についての課税価格の計算明細書 (相続税の申告書第11・11の2表の付表1～別表)	33～34
(書式4) 上場株式の評価明細書	37
(書式5) 生命保険金などの明細書(相続税の申告書第9表)	49
(書式6) 退職手当金などの明細書(相続税の申告書第10表)	52
(書式7) 遺産分割協議書	60
(書式8) 申告期限後3年以内の分割見込書	65
(書式9) 遺産が未分割であることについて やむを得ない事由がある旨の承認申請書.....	66
(書式10) 相続時精算課税選択届出書	77
(書式11) 贈与税申告書(暦年課税)	84
(書式12) 贈与税申告書(相続時精算課税)	85
(書式13) 債務及び葬式費用の明細書(相続税の申告書第13表)	93
(書式14) 純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額の明細書等 (相続税の申告書第14表)	96
(書式15) 暦年課税分の贈与税額控除額の計算書 (相続税の申告書第4表の2)	103
(書式16) 配偶者の税額軽減額の計算書(相続税の申告書第5表)	106
(書式17) 障害者控除額の計算書等(相続税の申告書第6表)	109
(書式18) 相続関係図	120
(書式19) 相続税の申告書等(一式)	121
(書式20) 相続税延納申請書	149
(書式21) 金銭納付を困難とする理由書	152～153
(書式22) 相続税物納申請書	157
(書式23) 物納財産目録(土地・家屋用)	158

講義の進め方とテキスト構成

1. 講義の進め方

講義は概ね次の手順で行っていきます。



① まず各テーマについて学習します。

② 次に各テーマの後に設けられた〈設例〉を解きます。

〈設例〉はP. 116の〈相続税の申告書の記載事例〉のうち各テーマに該当する部分だけをピックアップする形で作成されています。

〈設例〉の問題文で前提条件等の全体像が判りづらい場合には、P. 116以降の問題文を確認する様にしてください。

③ 最後に該当する部分の申告書をトレーニングシートを使って実際に記載していただきます。

2. テキスト構成

このテキストはP. 116以降の〈相続税の申告書の記載事例〉の評価手順にそって作成されています。

したがって上記1の方法で各テーマの学習が終了すると記載事例の申告書の記載が完了することになります。

1. 相続税申告のタイムスケジュール

相続開始に伴う手続き等のスケジュールを時系列にまとめると次表のようになります。手続きの中には期限が定められているものがあるため、まずはタイムスケジュールをおさえておく必要があります。

